

那覇文化芸術劇場なはーと

久茂地3丁目26-27 ☎ 861-7810

開館時間 9時～22時(受付19時まで)
休館日 第1・第3月曜日(祝日・慰霊の日は開館、祝日が重なった場合は翌日休館)、年末年始(12月29日～1月3日)



情報は10月17日現在のものです。催事内容など変更になる場合があります。

◀◀ほかの催事はこちらで確認！

なはーと(那覇市)主催・共催公演スケジュール

その他公演については右上QRより確認できます

日時 ※開演・展示時間をお忘れなく	ジャンル	催事名	会場	席種(指定、自由)・料金
第8期 開催中～11月3日(月) 11時～19時	展示	「沖縄まなざしの風景～追憶と現在展～」 ※全8期	展示室	無料
11月1日(土) 14時開演/19時開演 2日(日) 14時開演 3日(月) 14時開演	演劇	戦後80年特別企画 AKNプロジェクト 喜劇『人類館』(2025年新演出版)	小劇場	【1階席】一般:3,500円/24歳以下・障がい者・介助者:2,000円/18歳以下1,000円【2階席】上記より500円引き(18歳以下:200円引き) ※当日券は500円増 ※車いす席(1階席のみ)
11月1日(土) 8日(土) 16日(日) 9時40分～11時40分	ワーク ショップ	なはーとベイビーシアタープロジェクト「みんなのかたちモイモイあしびー」【問】NPO法人1万人井戸端会議 ☎917-3448(平日9時～17時)	小スタジオ	予約受付終了 対象:0歳～2歳児とその保護者
11月15日(土) 14時開演	トーク/シンポジウム	なはーとダイアローグ2025-26 第3回 戦後80年 那覇市長と語り合う『文化的な生活』とは?	大スタジオ	無料※要予約
PICK UP 11月22日(土)～12月21日(日) 11時～19時	展示/現代アート	戦後沖縄80年展「心象～交わりと連なり～」	小スタジオロビー 展示室	無料
PICK UP 11月29日(土) 13時開演/17時開演	演劇	戦後80年特別企画 大城立裕生誕100年記念 沖縄芝居公演「それぞれの花風」	小劇場	一般3,000円/24歳以下・障がい者・介助者:1,500円 ※当日500円増 ※沖縄芝居堪能セット5,500円(「花染小の美ら姉」とセット券)

PICK UP 戦後沖縄 80 年展「心象～交わりと連なり～」

戦後沖縄80年について考える展覧会を開催します。出品作家は、自身の自画像を主題に作品を続ける画家の中島イソ子、染織の世界に魅了され独自の世界を見出した真喜志民子、沖縄の土と向き合い作陶する松島朝義の他、1970年前後に生まれた彫刻家の儀保克幸、映像作家の大山健治です。様々な表現とともに、「戦後」の記憶を芸術作品を通して共有する空間を創出します。

期 11月22日(土)～12月21日(日) 11時～19時

場 小スタジオ、ロビー、展示室 費 入場無料

トークイベントなど
詳細は、なはーとウェブにて ➡



PICK UP

戦後 80 年特別企画 大城立裕生誕 100 年記念 沖縄芝居公演「それぞれの花風」

沖縄を代表する作家、大城立裕の生誕100年を記念し、沖縄芝居「それぞれの花風」を上演します。本作は、大城が乙姫劇団のために書き下ろし、1986年に上演された幻ともいえる沖縄芝居です。今回は演出・脚本に具志幸大裕を迎え、若手を中心とした女性たちが大城作品を再現します。

日 11月29日(土) ①13時開演 ②17時開演

場 小劇場 費 有料(全席自由)



チケット、詳細は、なはーとウェブにて ➡



予告 プロジェクト最終章! 演劇から生まれた沖縄芝居の新作公演

プレヒト×沖縄芝居新作プロジェクト 2023-2025 沖縄芝居「花染小の美ら姉」

林立騎による新翻訳、演出家・新井章仁が構成した現代演劇・プレヒトの『ゼチュアン』の善人』から、嘉数道彦が書き下ろし新創作する沖縄芝居がいよいよ12月に大劇場にて上演。市民出演者の活躍するシーンも!

日 12月14日(日) 14時開演

場 大劇場 費 有料(全席指定)

チケット、詳細は、なはーとウェブにて ➡



那覇市立 Tsuboya Pottery Museum 壺屋焼物博物館

壺屋1丁目9番32号 ☎ 862-3761
開館▶10時～18時(入館は17:30まで) 月曜休館
観覧料▶一般350円(大学生以下無料) ※休日の場合は開館

11月3日(文化の日)は識名園・玉陵・壺屋焼物博物館を^{なま}無料で見学できます

協働によるまちづくりin壺屋

第20回壺屋 やちむん通りまつり2025

割引販売の他、出店や演舞・博物館職員が壺屋のまちをガイドする壺屋まいいなどを開催!まつり期間中、博物館は観覧無料です。

期 11月1日(土)・2日(日) 10時～18時

場 壺屋やちむん通り、すーじ小通り

第46回壺屋陶器まつり

名物カーミスーズや割引販売・博物館の出前展示などを実施します。

期 11月21日(金)～23日(日) 10時～17時

場 壺屋小学校

問 壺屋陶器事業協同組合 ☎866-3284

中国陶磁名品展 ～沖縄が初めてであう中国陶磁～

沖縄初公開作品を含む約40点の中国陶磁を紹介する初めての特別展を開催します。

期 11月1日(土)～12月14日(日)

場 1階エントランス 3階企画展示室

費 無料

※1・2階の関連展示は常設展入館料が必要です。

関連催事の日程

文化講座『中国陶磁に魅せられて』

日 11月8日(土)、11日(火)、22日(土)

当館担当学芸員による展示解説会

日 11月2日(日)、12月9日(火)

生徒・学生向けワークショップ

「中国陶磁に触れる」

日 11月15日(土)、29日(土)



那覇市歴史博物館

NAHA CITY MUSEUM OF HISTORY

パレットくもじ4階 ☎ 869-5266

新館準備のため閉館中

「博物館の寄贈資料」

博物館では資料の収集も大事な活動のひとつです。当館では資料収集要綱をもとに、那覇および沖縄の歴史・文化に関する文書資料、美術工芸資料、映像資料、民俗資料、戦争資料、その他歴史的に価値の認められる資料を収集しています。

収集資料は、一般の方から寄贈されたものが数多くあります。資料を寄贈したいという申し出があれば、まず学芸員が資料の状態などを観察して、「誰が」「どのように」使用していたかなど、資料の来歴について聞き取りをします。その後、学芸員全員で会議を行い、当館で収集すべきと判断されて初めて寄贈受け入れとなります。

寄贈された資料は、洗浄、燻蒸(殺虫)などの保存処理を施して収蔵庫に保管され、目録作成後に展示やHPにて公開されます。

当館は現在閉館中ですが、資料の収集は継続して行います。寄贈をご検討の方はお問い合わせください。



▲寄贈者宅で小禄クンジーの着物を広げ確認している様子

防災

ハイサイ!

防災通信



地震

津波

台風

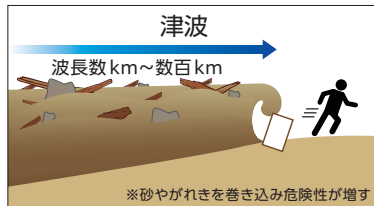
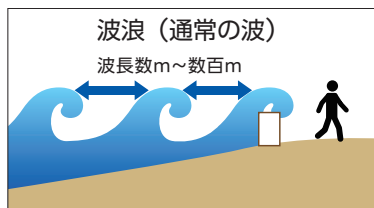
11月5日は津波防災の日

今後30年以内に発生する確率が60～90%以上ともされる南海トラフ地震では、沖縄にも最大5m(那覇市は3m)の津波が襲うと想定されています。津波について正しく理解して、いざという時に適切に行動できるよう備えましょう。

1 波と津波は全く違う!

津波は海底から海面までの海水全体が動くエネルギーの大きな波です。

30cm程度の津波でも、速い流れに巻き込まれるおそれがあり大変危険です。



※砂やがれきを巻き込み危険性が増す

2 津波はとても速い!

津波が見えてから走っても逃げ切れないので、海の近くで以下のような状況のときはすぐに避難しましょう。

- 津波警報などの発表や避難指示があったとき
- 強い地震や、長くゆったりとした揺れを感じたとき

津波フラッグは避難の合図!

津波警報などが発表されたことを知らせる旗です。海水浴場などでこの旗を見たら、すぐに避難してください。



3 避難は原則徒歩!

車での避難は渋滞の原因となり、身動きが取れなくなるリスクがあります。やむを得ない場合以外は、車を降りて安全な高い場所を目指して避難しましょう。車を置いて逃げる際は、避難者や緊急車両の邪魔にならない安全な場所に停車し、鍵は車内に置きましょう。

▼令和6年4月3日 津波警報発表時に発生した渋滞



写真提供: 第十一管区海上保安本部

なま 今からはじめる避難訓練

市公式LINEを使って、津波発生時に避難すべき場所を確認します。その後、実際に避難場所まで向かい、ルートや実際の避難場所を確認する避難訓練です。ご家族やご友人と一緒に参加して、命を守る力を高めましょう!

参加方法

●ステップ①「今からはじめる避難訓練」のご案内

まずは、QRをスマホで読み取って、その場で訓練に挑戦!市公式LINE上で、簡単に参加できる訓練です。 [こちらから挑戦▶](#)



●ステップ②「津波避難訓練」

ステップ①を体験した方に、11月5日当日、市公式LINEから訓練開始メッセージが届きます!メッセージに従って、実際に近くの津波避難施設まで移動してみましょう。

☎ 防災危機管理課 ☎ 861-1102